

地域連携室ニュース

# “美心” (ちむぐる)



独立行政法人国立病院機構  
**沖縄病院**



〒901-2214

沖縄県宜野湾市我如古3丁目20番14号

TEL : 098(898)2121

FAX : 098(898)6433 (地域連携室直通)

2022年6月 No.108 発行/地域医療連携室



### 【沖縄病院 診療科の案内】

- ★肺がんセンター ★外科
- ★呼吸器内科 ★消化器一般内科
- ★脳・神経・筋疾患研究センター
- ★脳神経内科 ★緩和医療科
- ★放射線科 ★麻酔科 ★病理診断科

### 【沖縄病院 病床数：300床】

- ★がん専門病棟：60床
- ★神経筋病棟：145床
- ★緩和ケア病棟：25床
- ★結核病床：30床
- ★地域包括ケア病棟：40床

### 【目次】

- 1P：沖縄神経疾患病診連携Webセミナー
- 2P：国立病院機構沖縄病院 院長挨拶
- 3P：国立病院機構沖縄病院 特命副院長挨拶
- 4P：栄養管理室紹介
- 5P：部門紹介・連携室便り
- 6P：連携病院紹介

### 基本理念

患者さまの立場を尊重し  
高度で良質の医療を提供します

### 運営方針

1. 政策医療を中心に、質の高い適切な医療サービスの提供
2. 患者さまの視点に立った、温かく思いやりのある接遇
3. 健全な経営基盤の確立
4. 安心して療養に専念できる快適な環境
5. 臨床研究の活性化と臨床教育・研修機能の充実

 **GINOWAN CITY FM 81.8Mhz**  
ぎのわんシティFM

毎週月曜日9時30分から当院職員による病気に関する様々な情報をラジオ放送しております。当院HPにも放送内容を掲載していますのでご覧ください。



副院長  
だより

## 沖縄病院における 新型コロナウイルス感染症の取り組み



国立病院機構 沖縄病院 副院長 大湾 勤子

沖縄県では、2020年4月に初の新型コロナウイルス感染者が発生して以降、現在第7波となる感染者数のピークが続いている。当院は第1波の際には、協力医療機関として旧病棟を整備して受け入れ態勢を整えた。第2波以降は、重点医療機関として、地域包括病棟をCOVID-19患者の受け入れ病棟へ転換し、本格的に軽症、中等症患者を受け入れ治療を担っている。

当院での新型コロナウイルスに対する取り組みとしては、①発熱外来、②新型コロナワクチン接種、③コロナ患者の入院受け入れ、④臨床治験、⑤高齢者施設クラスター支援を行っている。

①発熱外来は、医師が当番制で発熱者のSARS-CoV-2PCR検査を実施し、必要に応じて処方を行っている。またコロナ本部よりCOVID-19感染者の症状確認目的の受診要請に対応している。②ワクチン接種は、毎週水曜日午後、宜野湾市在住の対象者ならびに当院通院、入院中の患者へ実施している。また中部地区医師会からの要請で地域でのワクチン接種へも出向している。③コロナ患者の入院は、2020年4月から2022年3月までの期間、軽症・中等症の509人を受け入れた。沖縄病院医学雑誌に第5波までの詳細は報告しているが、第4から5波にかけては、約1か月満床(ときにはオーバーベット)で受け入れをした。④臨床治験としては、琉球大学病院第一内科主導で行われたコルヒチンのCOVID-19に対する治療、国立国際医療センター主導のファビピラビル投与患者の登録、塩野義製薬の新規治療薬投与、の3つの臨床治験に参加し、COVID-19治療に役立てるよう努めた。また接触者の発症予防目的のモルヌピラビルの治験も実施中であり希望者を募っている。⑤第6波から第7波にかけては、高齢者施設でのクラスターが多数発生しているため、医師、看護師、事務職でチームを作り宜野湾市近隣の施設に出向し、抗体療法を実施し、必要時訪問看護と連携して、補液や抗菌薬投与などを行っている。

COVID-19感染症は、丸2年をすぎて今なお、病態は変化しながらも強い感染性を持続し、私どもの生活や医療体制に影響を及ぼしている。入院、内視鏡検査前のSARS-CoV-2PCR検査の全例実施、入院患者の面会制限(緩和病棟のみ面会可)、外泊禁止など、患者・家族にとって負担が増していることは否めない。しかし、現時点では必要な対策として、ご協力をお願いしている。予防と治療が確立して収束に向かうまで、もうしばらくWith Coronaで取り組みを続けていくことになろう。

令和4年5月



沖縄病院 看護部長 末松 厚子

昨年度は、コロナ禍による生活抑制を継続しつつの病院運営となり、重点医療機関として医療フェーズによる病床数を増床し、中等症患者の受入れ体制を整備しました。またCOVID-19の発症予防と重症化予防の要となるワクチン接種会場としての役割を担い、地域住民の皆様へ信頼される医療提供に努めてまいりました。地域と連携した非コロナ患者の受入れにも力を入れ、コロナ患者に対応した職員だけでなく、非コロナ患者の診療を支えてくれた職員の活躍も大きく、全ての看護職員がゆいまーる精神で一丸となって尽力いただいたことに感謝しております。このような状況であっても高い倫理観に基づいた質の高い看護サービスの提供を目指し、看護倫理教育の構築と臨床現場での看護倫理カンファレンスの導入に取り組みました。その結果、患者の意思や価値観の重要性に気づき、個別性のある看護実践につなげられ、看護職員の底力を感じました。

令和4年度は、29年のながきにわたり沖縄病院を支え、第十代病院長として9年間勤められ新病棟建て替えなど様々な功績を残してこられました川畑院長の集大成の年となります。今年度の運営方針であります「Withコロナ時代、持続可能な開発目標(SDGs)を達成する」のもと、看護部も未来へつなぐ良質の医療を提供する病院づくりと看護を担う人材育成に力を入れています。「学び合い、支え合い、成長する」をスローガンに、ゆいまーる精神で成長し続けられる看護に取り組んでいます。今年中には、高精度・高機能を有する放射線治療装置への更新が計画され、看護においてもがん放射線療法の認定看護師を育成し、看護の質の向上を目指しているところです。また、がん患者の薬物療法では入院と外来の看護を拡充すべく、がん薬物療法認定看護師の育成にも力を注いでおります。

治す医療から、治し生活を支える医療へ急速に変革が進められる今、病気と共存しながらQOLの維持・向上を目指し、住み慣れた地域や自宅での生活を中心とした地域完結型医療が求められています。患者さんを地域で暮らす生活者と捉え、外来受診時からのサポート体制を充実し、住み慣れた地域へ切れ目なくつないでいく継続看護の強化を目的に入退院支援プロジェクトを立ち上げました。患者や家族の思いを尊重した支援と地域完結型医療における看護実践能力の向上に努めなければなりません。

今年も、Withコロナに対応しながら地域の皆様からの期待に応えられるよう、日々研鑽してまいりますので、今後ともご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 新戦力紹介

①所属 ②出身地(前任地)  
③趣味・特技

妹尾 洋

①医局 ②大阪府(琉球大学病院)  
③ゲーム、ボーリング

2021年まで3年間沖縄病院、2021年から1年間琉球大学病院勤務し、また今年度沖縄病院に戻ってきました。脳神経内科だけではなく、NSTや褥瘡にも前回に引き続き携わっておりますので、これからも宜しくお願いします。



當銘 大吾郎

①医局 ②沖縄県(琉球大学病院)  
②車の運転

卒後8年目になりましたが、神経内科医としての勤務経験は4年目になります。若輩者ですが宜しくお願いします。



岸本 恵史

①医局 ②沖縄県 ③球技

すべての経験を大事にして、日々成長していきたいです。



米須 裕晃

①医局 ②中頭病院  
③漫画のワンピース

内科専攻医の米須と申します。将来的な希望科は消化器内科を考えています。今回緩和ケア病棟および神経内科をローテーションさせて頂きます。至らぬところもと思いますが、ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。



長山 あゆみ

①臨床研究部 ②琉球大学病院  
②猫のお尻の匂いをかく

CRCとして働くうちに研究の面白さを知り、琉球大学の大学院医学研究科修士課程を経てこちらに採用されました。臨床研究をおおいに盛り上げていきましょう。



宮里 征武

①放射線科 ②沖縄県(宮崎病院)  
③ソロキャンプ・釣り

技師長として沖縄病院に戻ってこられたことをうれしく思います。微力ながら放射線科、沖縄病院を盛り上げていけるよう頑張ります。



比嘉 弥生

①放射線科 ②愛楽園  
③東野圭吾さんの本を読破目標。どこでもすぐに眠れるのが特技。

2年ぶりに沖縄病院に転勤となりました。皆さんとまた一緒に働けることを嬉しく思います。笑顔で心がけて頑張りますので、宜しくお願いします。



寺島 明日香

①放射線科 ②九州がんセンター  
③ロックフェス、旅行、離島巡り

初めての転勤、初めての沖縄で慣れないことばかりです。精一杯頑張るのでよろしくお祈りします。知り合いも殆どいないので、仲良くしていただけるとうれしい!



荒木 志乃

①薬剤部 ②沖縄県(福岡病院)  
③サーフィン、ゴルフ、野球観戦(ソフトバンクホークス)

この度、20数年ぶりに沖縄の地へ帰ってまいりました。故郷の医療に貢献できるよう、がんばりますのでどうぞよろしくお願い致します。



木下 晶恵

①薬剤部 ②福岡県  
③読書、ピアノ、競技かるた、食べる  
こと(おすすめのお料理があればぜひ  
教えてください)

できることをひとつずつ確実に増やしていけるように、毎日の積み重ねを大切にしたいです。宜しくお願いします。



黒原 健

①薬剤部 ②福岡(熊本医療センター)  
③ゲーム・スノーボード

初めての異動、初めての沖縄ということで緊張していますが、前任地とはまた違った経験ができることを楽しみにしています。



國仲 伸男

①検査科 ②国立がん研究センター東  
病院 ③趣味はカラオケと海外旅行

関信からこちらへ異動して参りました。これまで培ってきた経験を活かし、沖縄病院のために貢献できるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願い致します。



渡口 貴美子

①検査科 ②沖縄愛楽園  
③おいしそうな物を探し、食べに行く  
こと。

1年間の愛楽園勤務を経て沖縄病院に戻ってきました。コロナ渦で運用が日々変化し、一年離れただけで戸惑いも多々あります。1日も早く戦力となれるよう、頑張っていきたいです。宜しくお願いします。



西濱 佑斗

①リハビリテーション科 ②鹿児島医  
療センター ③テニス

鹿児島医療センターから転勤してきました。前任施設では急性期の循環器を中心に担当していましたので、未経験な分野が多くこれから勉強しながら頑張っていきたいと思っております。



## 上地 安之

- ①リハビリテーション科 ②琉球病院  
③野球

今年度より、沖縄病院へ配属になりやる気・楽しみでいっぱいです。精一杯頑張りますので、宜しくお願いします。



## 田之上 美紀

- ①南5病棟 ②大牟田病院  
③ドライブ

観光では何度も訪れたことはありましたが、沖縄県に住むのは初めてです。早く環境に慣れ、一日でも早く沖縄病院の戦力になれるように頑張ります。宜しくお願いいたします。



## 西濱 るみ子

- ①外来 ②宮崎病院  
③歌って踊ること

6年ぶりに沖縄病院に戻ってきました。浦島太郎状態ですが、「沖縄病院でよかった」と思ってもらえるよう心のこもった看護を行いたいと思います。



## 平良 恵

- ①西1病棟 ②琉球病院  
③家庭菜園

前任地では、認知症専門病棟やコロナ病棟で勤務していました。2年ぶりとなる脳神経内科病棟では、思いやりのある心で看護ケアを提供できるよう取り組んでまいります。



## 山口 博司

- ①事務部企画課 ②長崎川棚医療センター  
③ドライブ

このたび、4月1日付けで長崎川棚医療センターから参りました。企画課長の山口博司と申します。出身は佐賀県武雄市で、沖縄での勤務は初めてになります。微力ながら沖縄病院のために少しでも貢献できればと思いますので何卒よろしくお願ひいたします。



## 具志堅 興哉

- ①事務部管理課 ②琉球病院  
③嵐とリトグリの音楽を聴く・血洗い

初めての転勤と部署で慣れないことばかりですが、1日でも早く対応できるようにしたいと思っております。宜しくお願いいたします。



## 山内 浩史

- ①企画課医事 ②熊本医療センター  
③(低い)山登り、YouTube鑑賞

熊本から参りました山内と申します。沖縄は今回初めての赴任になりますが、沖縄での暮らしにもこの病院にも早くなれて貢献していきたいと思ひます。



## 伊地知 幸之介

- ①企画課契約係 ②宮崎県  
③サーフィン、ハンドボール

今年新採用なので、新人らしくフレッシュに頑張りたいと思っています。私は契約係なのですが、沖縄でなかなか良い物件が見つからない中、先日ついにアパートの大型契約を結ぶことに成功し、幸先の良いスタートを切れました。契約係としてまずは病院がどう成り立っているのか、お金の流れ等を勉強していきます。宜しくお願いします。



## 整形外科の常勤になりました



整形外科医師  
水田 康平

この度2022年4月より国立病院機構 沖縄病院に赴任致しました、整形外科の水田康平と申します。これまでは整形外科医として琉球大学病院・沖縄県内の急性期病院にて、外傷・一般整形外科を中心に診療を行ってきました。当院では一般整形外科や骨粗鬆症を中心に、患者様・地域医療に貢献できるよう精進して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

## 緩和ケア病棟

## 病棟紹介

当院では、令和3年度より倫理カンファレンスと多職種カンファレンスの実施に力を入れており、患者とご家族を全人的に捉え、より質の高いケアを提供できるよう取り組んでいます。南6(緩和ケア)病棟は、25床(うち個室23床)あり、主にがん患者とその家族が穏やかな療養生活を過ごせるよう、緩和ケアを提供しています。具体的には、疼痛・便秘・不眠・せん妄等の身体症状の緩和、患者の社会的役割への理解と支援、患者とご家族の不安や悩みに対する精神面やスピリチュアル面での支援を行っています。また、残された限りある最期の時間を、患者とご家族が穏やかに過ごせるよう、ご家族に対して、今後の患者の病状変化への理解や心の準備を促すために、看取りのパンフレットを用いた看取りケアも行っています。



緩和ケア認定看護師  
世嘉良 和希・富川 浩蔵





沖縄病院と連携していただいている医療機関をご紹介します



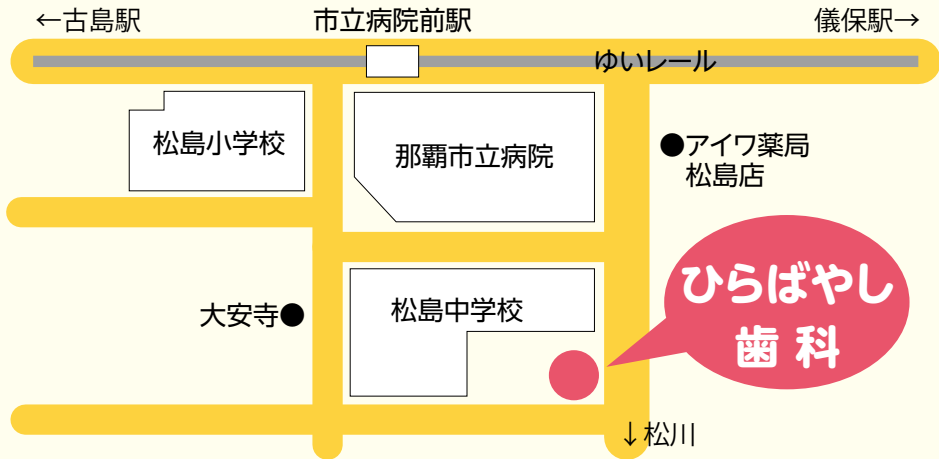
# ひらばやし 歯科

## ◆診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~13:00	○	○	○	休	○	○	休
15:00~19:00	○	○	○	休	○	○	休



平林 孝将 医院長



ご予約・  
お問い合わせ

**☎098-886-5000**

〒902-0061 沖縄県那覇市古島2-11-3-1F

当院は2011年2月に開業した歯科クリニックです。診療科目は一般歯科・歯科口腔外科・小児歯科・矯正歯科・訪問歯科です。歯科医師1名 衛生士5名 受付1名で診療しています。

保育園・小学校・中学校・那覇市立病院に隣接しており、お子様からお年寄りまで幅広い世代の患者様に来院頂いております。診療用ユニットは5台でCTスキャン・パノラマセファロレントゲン・マイクロスコープ・口腔内スキャナー・レーザー・位相差顕微鏡など先端設備を完備しています。患者様には術前術後の口腔内の写真や資料をお見せして、わかりやすい診療を常に心がけており、小さな虫歯から顔面骨格に応じた全顎的治療まで口腔内の総合診断はお任せください。いよいよ毎年の歯科検診を義務づける制度の検討がされるようですね。歯の健康を保つことは健康寿命を延ばすと言われていています。昨今では年齢など各ライフステージに応じたきめ細かな歯科医療の提供が望まれます。かかりつけ歯科医の有無と、う蝕や歯周疾患の発生や現在歯数には、有意に関連があることが調査から明らかになってきており、生涯を通じた歯科疾患の重症化を予防する必要があります。当院は厚生労働省の定める基準を満たした、かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所です。この度、地域医療の充実と発展を図るため、医療連携推進登録医制度に賛同させていただきました。特に入院前の患者様の口腔ケアで連携していきたいと考えております。よろしく願いいたします。

